



令和元年 9月4日
国土交通省中部地方整備局

「伊勢湾台風60年特別シンポジウム～命を守るために～」

令和元年(2019)は、昭和34年9月26日に東海地方に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風の襲来から60年を迎えます。

当時から半世紀以上が経過し、当時の関係者や被災された方々も高齢化し、数少なくなってくる一方、伊勢湾台風を知らない世代が時代の主役となりつつあるこの時期に、災害の恐ろしさや命の大切さを改めて認識するとともに、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するものへと意識を改革する必要があります。

自分や大切な人の“命を守るために”どうすればよいのか、みんなで考えるための契機となるよう本シンポジウムを開催します。

1. 開催概要

(1) 日 時 令和元年9月21日(土) 13:15～16:00

(2) 場 所 国立大学法人名古屋工業大学 NITech Hall
名古屋市昭和区御器所町(別紙1参照)

(3) 内 容 ①特別シンポジウム
基調講演、パネルディスカッション、共同宣言
②こども防災探検

2. 取 材

取材にあたっては、事前登録が必要となります。

取材を希望される方は、【別紙取材登録書】に必要事項を記入の上、9月18日(水)12時までに、以下までFAX若しくは電子メールにて送信をお願いします。

【取材登録書の送信先】

FAX: 052-953-8351

メール: cbr-s852320@mlit.go.jp

3. 参加方法

「特別シンポジウム」「こども防災探検」ともに事前登録制です。下記のアドレスよりお申し込み下さい。

http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/isewan/index_2018.htm

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川計画課

河川計画課長 池原 貴一

建設専門官 吉田 光則

TEL 052-953-8148



「伊勢湾台風60年特別シンポジウム ～命を守るために～」

取材登録書

「伊勢湾台風60年特別シンポジウム ～命を守るために～」の取材をご希望の報道機関におかれましては、事前にご登録をお願いいたします。

送信期限：9月18日（水） 12時まで

1. 報道機関名

2. 取材者等

①ご芳名

②ご連絡先（電話番号）

③取材人数

④報道予定

3. 送信先

F A X 0 5 2 - 9 5 3 - 8 3 5 1
メール cbr-s852320@mlit.go.jp

伊勢湾台風60年

特別シンポジウム ～命を守るために～

9/21

時間／開場12:30 開演13:15～16:00

場所／国立大学法人 名古屋工業大学 NITech Hall

主催／国土交通省 中部地方整備局 後援／伊勢湾台風60年連絡会、(一社)中部地域づくり協会

参加
無料

令和元年(2019)は、昭和34年9月26日に東海地方に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風の襲来から60年を迎えます。

当時から半世紀以上が経過し、当時の関係者や被災された方々も高齢化し、数少なくなってくる一方、伊勢湾台風を知らない世代が時代の主役となりつつあるこの時期に、災害の恐ろしさや命の大切さを改めて認識するとともに、施設では防ぎきれない大洪水は必ず発生するものへと意識を改革する必要があります。

自分や大切な人の“命を守るために”どうすればよいのか、みんなで考えるための契機となるよう本シンポジウムを開催します。

第1部 基調講演



巨大化する台風について

講演者／小説家 高嶋 哲夫

1949年7月7日岡山県玉野市生まれ。慶應義塾大学工学部卒。大学院修士課程修了。日本原子力研究所研究員を経て、作家に転身。防災・減災に関する啓蒙を行っており、超大型台風についての著書「東京大洪水」「ハリケーン」を発売し、災害危機管理について警鐘を鳴らしている。

第2部 パネルディスカッション

●コーディネーター

●コメンテーター

●パネラー



名古屋大学名誉教授
辻本 哲郎



小説家
高嶋 哲夫



木曾岬町長
加藤 隆



内閣府
風水害対策調整官
菅 良一



京都大学教授
立川 康人



名古屋地方気象台長
松村 崇行



NHK名古屋放送局
報道部副部長
味田村 太郎



中部地方整備局長
勢田 昌功

※開催内容については、変更となる場合があります。

第3部 共同宣言

共同宣言の発表

岐阜県知事、愛知県知事、三重県知事、名古屋市長からのビデオメッセージ放映(予定)

同時
開催

伊勢湾台風60年
パネル展

災害対策車両展示

降雨体験車体験

洪水避難体験VR

事前申込制

「シンポジウム・こども防災探検!」申し込み方法

申し込み方法については下記のアドレスより確認いただきお申し込みください。

http://www.cbr.mlit.go.jp/kawatomizu/isewan/index_2018.htm

※開催内容・お申し込み方法については内容確定次第、随時更新となります。ご了承ください。

※手話通訳と要約筆記を行う予定です。

※(一社)全国土木施工管理技士連合会継続学習制度(CPDS)認定プログラムです。



土木学会 CPD プログラム



伊勢湾台風60年

検索

お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 河川部 河川計画課 〒460-8514 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号(名古屋合同庁舎第2号館内)TEL:052-953-8148

子ども防災探検!

- 開催日時/2019年9月21日(土)13:00~16:00
- 開催場所/名古屋工業大学 ラーニング・commons (NITech Hall 2F)
- 対象年齢/小学校4年生以上~ ●募集人数/定員50名

参加
無料

あそびから
はじめる
防災



①

いえまで
すぐろく

【日本赤十字社愛知県支部】

②

ぼうさい
まちがい
さがし

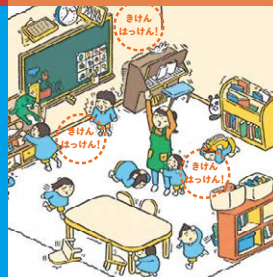
【日本赤十字社愛知県支部】

③

映像上映

- ・伊勢湾台風記録
- ・スーパー伊勢湾台風襲来

【(一社)中部地域づくり協会】
【日本赤十字社愛知県支部】



そうさ
できるよ!



④

災害現場の
ジオラマ
展示

⑥

降雨体験車
による
降雨体験



⑩

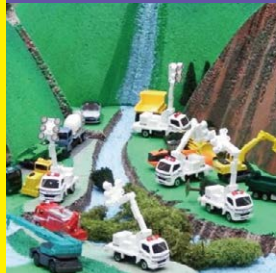
ペーパー
クラフト
づくり

(災害対策車両)

⑤

災害対策
車両展示

対策本部車・
排水ポンプ車・照明車



⑦

浸水ナビ
体験

⑧

マイ
タイムライン
づくり

⑨

謎解き



※開催内容については、変更となる場合があります。

Aグループ実施例

事前申し込みにより(定員50名)、1グループ10人に分かれてもらいます。A~Eグループまでの5グループに分かれて順次実施します。

13:00~14:00(60分)

- ①いえまですぐろく・
- ②ぼうさいまちがいさがし

14:00~14:30(30分)

- 休憩 ③映像上映・
- ④ジオラマ展示

14:30~15:00(30分)

- ⑤災害対策車両展示・
- ⑥降雨体験

15:00~15:30(30分)

- ⑦浸水ナビ体験・
- ⑧マイタイムラインづくり

15:30~16:00(30分)

- ⑨謎解き・
- ⑩ペーパークラフトづくり

事前開催パネルリレー

イオンモール常滑

2019年8月10日(土)~11日(日)

アピタ桑名

2019年9月7日(土)~8日(日)

イオンモール名古屋茶屋

2019年8月31日(土)~9月1日(日)

木曾岬町役場

2019年9月9日(月)~17日(火)